



10 夏号
(7月1日発行)
Vol.93

誰もが安心して楽しく幸せに暮らせる
まちの実現を目指して

発行：社会福祉法人
立川市社会福祉協議会

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

電話：042-529-8300
FAX：042-529-8714

めざせ！誰もが安心して楽しくいきいきと暮らせるまち「立川」 たちかわ社協の会員を募集しています

●立川市社会福祉協議会はこんな活動をしています

社会福祉協議会は地域の住民を会員とする民間の社会福祉団体で、市民自らの手で誰もが住みよい「まち」をつくり上げていくための活動拠点です。地域福祉の推進を総合的に図っていくことを目的とし、市民の地域活動の支援および地域で福祉サービスを必要とされる方々への相談援助やサービスの提供等を行い、誰もが安心して楽しく幸せに暮らせるまち「立川」の実現をめざして幅広い活動を行っています。

●社協会員への加入にご協力ください

活動の趣旨に賛同し、入会された方が会員です。会員が増えることにより地域活動の輪(和)が広がります。いただきました会費は小地域福祉活動推進団体・福祉団体への活動費の助成や、社協あいあいステーションの運営経費、あいあい通信の発行費など、福祉のまちづくりのための事業の財源として活用いたします。

●会費の使いみちは? ~H22予算(5,600,000円)の内訳

会費は、社協の基本的な財源であり、地域福祉の推進のため、以下のように使わせていただきます。



※このようにさまざまな事業に使わせていただきます。会員になるということは、こうした事業を側面からサポートしていただくこととなります。また、それは、地域福祉への参加の手段の一つということもできます

誰もが安心して暮らせる地域づくりのために・・・3,967,000円

- ・地域福祉活動費助成／地域の自治会 900,000
- ・地域福祉活動費助成／老人クラブ連合会 270,000
- ・地域福祉活動費助成／子ども会連合会 408,000
- ・地域福祉活動費助成／立川市スカウト育成会 132,000
- ・グッドネイバー推進団体助成 580,000
- ・ささえあいサロン助成 550,000
- ・市民活動団体助成 1,031,000
- ・地域懇談会等の開催経費 96,000

困ったときの相談窓口を運営するために・・・288,000円

- ・社協あいあいステーションでの法律等相談事業 288,000

広報や普及宣伝、情報提供を行うために・・・1,345,000円

- ・機関紙「あいあい通信」の発行 658,000
- ・感謝のつどい及び地域福祉普及イベント 535,000
- ・社協ホームページの運営 152,000

●会費の納入方法について

- ①自治会 各自治会に取りまとめのご協力をいただいています。
- ②持ち込み 社協窓口および社協あいあいステーション(伊勢丹立川店6階)等で受け付けています。
- ③集金 社協職員が直接集金に伺います。

会員の種類

正会員	賛助会員	特別会員	団体会員(企業・施設)
500円	1,000円	3,000円	一口 5,000円

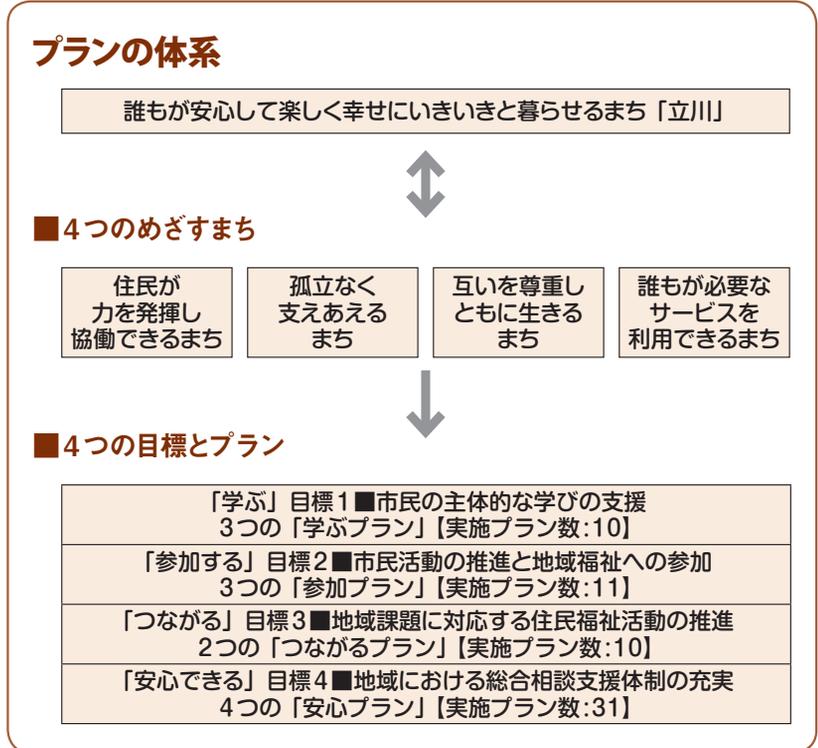
●平成21年度の会員加入状況

正会員	8,951人
賛助会員	420人
特別会員	53人
団体会員	90団体
準会員	368人
合計	9,882件
5,826,500円	

※一部、会員区分の金額と異なった納入がありますので、会費収入額を件数で割り切ることはできなくなっています。ご了承ください。

●第3次「立川あいあいプラン21」《地域福祉市民活動計画》

平成20年度より、市民参画の策定委員会を設置して検討してきた、第3次「立川あいあいプラン21」がこの度まとまりました。その概要を報告させていただきます。プランの体系は図の通りですが、実施プラン一つひとつに数値目標を設定したことや、活動計画だけでなく、組織基盤の発展・強化に向けた取り組みを併せて掲載したことが、第3次プランの大きな特徴として挙げられます。現在、計画書は作成中です。



第3次「立川あいあいプラン21」とは・・・

- 地域の住民ニーズや福祉課題(生活課題)を解決するために、地域住民をはじめ、行政、社協を含めた民間団体が連携し、それぞれの役割を担いながら活動を推進していくことを計画化したものです
- 計画の期間は、平成22年度から26年度までの5年間
- 策定にあたっては、市民参画の策定委員はもちろん、地域懇談会や地域福祉に関するアンケートなどからの意見など、多くの市民の声を盛り込みました

活動計画部門は・・・

- 本会の活動理念「誰もが安心して楽しく幸せにいきいきと暮らせるまち『立川』の実現」を達成するため、「立川らしいまちのあり方」として4つのめざすまちを提案。さらに、「学ぶ」「参加する」「つながる」「安心できる」というキーワードを設定し、「市民自らがさまざまなことを学び、参加し、地域とつながることで、安心できるまちづくり」を実現しようという、活動全体の方向性やその過程を示しました。

発展強化部門・・・

- 活動計画を推進していく事務局である本会は、役職員がその使命や基本方針などを共有化し、市民と一丸となって対応していく必要があります。そのため、組織の「基本方針」や「役職員行動指針」を定め、組織基盤の発展・強化に向けて取り組みを行うこととしました。

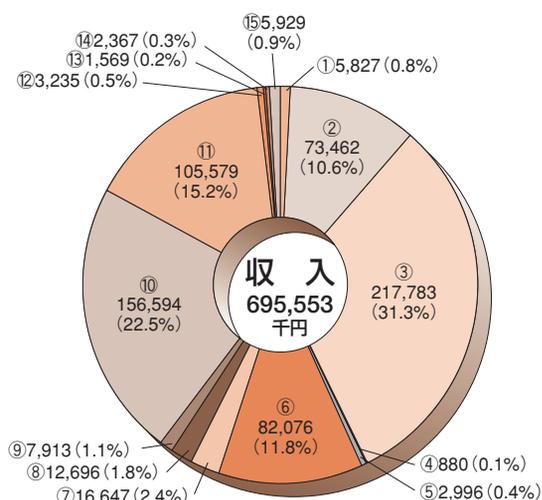
このプラン推進や評価にあたっては、市民参画の「立川あいあいプラン21推進評価委員会(仮称)」を設置し、地域住民や行政、関係機関・団体などと連携を図りながら、推進・評価を行います。

■問合せ 立川市社会福祉協議会 総務係 ☎042-529-8300

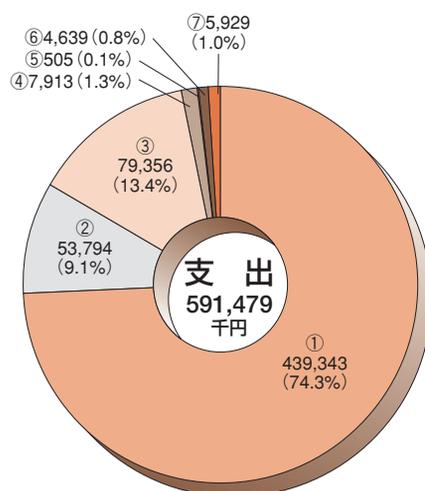
平成21年度 事業報告

平成21年度の事業報告及び収支決算報告が去る5月21日の理事会、26日の評議員会にて承認されました。ここでは各事業ごとに昨年度の事業報告を行います。

平成21年度決算 一般会計(単位:千円) ※経常活動経費のみ



① 会費収入
② 寄附金収入
③ 市補助金収入
④ 助成金収入
⑤ 都受託金収入
⑥ 市受託金収入
⑦ 東社協受託金収入
⑧ 事業収入
⑨ 共同基金配分金収入
⑩ 介護保険収入
⑪ 自立支援収入
⑫ 雑収入
⑬ 受取利息
⑭ 会計単位間繰入金
⑮ 経理区分間繰入金



① 人件費支出
② 事務費支出
③ 事業費支出
④ 共同基金配分金事業
⑤ 分担金支出
⑥ 助成金支出
⑦ 経理区分間繰入金支出

総務係

ご参加・ご協力ありがとうございました

21年度も多くの方々に、会員として社協活動に参加・協力をいただきました。この場で改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

社協会員

たちかわ社協は、活動に賛同してくださる市民の皆さまや地域の施設・団体、企業などの方々に、会員となっただき、運営のサポートをしていただいています。

- 会費の用途 ● 社協あいあいステーション事業
● 福祉広報紙「あいあい通信」の発行
● 地域福祉活動・市民活動助成事業など

正会員	8,951人
賛助会員	420人
特別会員	53人
団体会員	90団体
準会員	368人
合計	9,882件
	5,826,500円

ご寄附

さまざまな方々より、立川市の福祉推進のために、多くのご寄附をいただきました。

187件 73,462,158円

共同募金運動

共同募金運動として、10月には「赤い羽根募金」、12月には「歳末たすけあい募金」運動を展開しています。皆さまからご協力いただいた募金は民間福祉の振興や地域福祉活動費として、東京都共同募金会より配分されています。

■歳末たすけあい運動募金■

協力自治会137件/協力団体・個人28件 募金額 6,774,415円

21年度配分金(6,636,967円)の用途

- 専門相談事業 ● 市民活動センター通信の発行
● 心身障害者スポーツ大会 など

■赤い羽根募金■

協力自治会142件/協力団体・個人9件 募金額 4,738,980円

21年度配分金(1,277,000円)の用途

- ボランティアルームしばぎの運営
● 市民活動センター機材貸出事業 など

助成事業

会費や寄附金等を財源として、地域自治会や市民活動団体等を対象に、活動費等の助成を行いました。

地域福祉活動費助成	3団体	899,000円
地域福祉活動費助成●自治会	88団体	883,090円
市民活動助成●立ち上げ資金	10団体	490,732円
市民活動助成●事業資金	17団体	1,375,396円

市民活動センターたちかわ

“市民社会を拓く”を使命として、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターとして、市民参画の運営委員会により、運営を行っています。

地域福祉コーディネーターの活動

19年度より、栄町・若葉町地区に、地域福祉コーディネーターを配置しています。自治会・民生委員・地域包括支援センター等と連携しながら、地域課題の解決や予防を重視した活動を行いました。

また、今年度より上砂町・一番町・西砂町地区に1名増配置となりました。

各種相談の受付・対応	231件
連絡調整・普及・ヒアリングなど	428件
講演会・学習会等の開催	6回
地域懇談会等の開催協力	56回

地域懇談会等の開催・協力

地域課題の把握やその解決策の検討などを目的に、地域での住民懇談会等や防災をテーマにしたまち歩きなどを行いました。

※回数は役員会等も含む

栄町・若葉町地区	56回
西砂・一番町地区	17回
幸町地区	10回
高松町地区	4回
柏町団地	4回

相談・登録グループ

登録団体については、施設利用や情報の周知などの支援を行いました。また、登録団体紹介冊子を発行しました

市民活動等に関する相談	1,208件
登録団体	147団体

講座・体験プログラム・協働事業

活動のきっかけづくりに関する講座や、体験プログラムなどを実施しました。

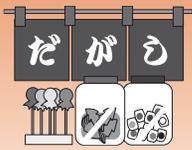
講座等	市民活動団体向け実務講座(会計・労務など)	4回/43人
	市民活動団体向けマネジメント講座	1回/32人
	市民おもしろ大学	4回/102人
	NPO法人設立ガイダンス	4回/44人
体験	夏!体験ボランティア(協力:80団体/135プログラム)	168人
協働事業	ふれあいミュージックフェスティバル	1,108人

学校を核とした市民学習支援

児童・生徒と地域住民が学び、交流しあう授業づくりなどのコーディネートを行い、児童・生徒の豊かな成長、学校を核とした地域づくりに寄与しました。

小学校	9校
中学校	6校
高等学校	3校
	18校

生粋の人好き



小川 正さん ● 栄町



元 氣 人

今回の取材先は熊野神社(高松町)の向かいにある、ちょっと変わったお店。道路に面した店窓からは外国製の木でできた人形・昔懐かしいおもちゃがところ狭しと並んでいる。「何か違う」が売りの「こころ商店」オーナー小川正さんが今回のゲストです。

● 駄菓子と革製品と

このこころ商店、実はれっきとした駄菓子屋さん。一步店内に入るとそこはまるで「オールウェイズ 三丁目の夕日」のワンシーン。駄菓子とともに並んでいる昔懐かしいおもちゃが、“昔懐かしい記憶”を鮮やかに蘇らせてくれる。『今は本職が忙しくて休業中ですが、また近々再開しますよ』と小川さん。現在は革製品のブランド「オジャガデザイン」のデザイナーとして製作に取り組む忙しい日々。実際、こころ商店の隣は2人の職人とともに手がけている革製品の作業場になっている。

改めて店内を見渡すと、足元にはミニ四駆がずらり。そして店内には何故かサーキットが鎮座……。『ミニ四駆というコミュニケーションツールで大人と子どもが、世代を超えて友達になれるんですよ。そういう点でもミニ四駆は最高のおもちゃだと思います』。実際、小学生時代にミニ四駆でさまざまな大会に出場し、真剣勝負の中で芽生えた年代問わず本音の言い合える友人ができたことから、その言葉には説得



どこか懐かしい空間

力がある。また店内には座敷もあり、座り心地のよい革のクッションと卓台が訳もなく落ち着く空間を演出している。

● 海外の力強い生き方に学ぶ

小川さん自身は国分寺生まれ。結婚して現在は奥さんが住んでいる立川に転居。3歳、8歳の2児のお父さんでもある。『地域密着、という想いはそれほど強くないのですが、革製品をいろいろな方たちに触れて欲しい』という想いが、革づくりのきっかけになったという、学生時代に行ったセネガルや北アフリカの放浪旅行。その日暮らしを現地の人とするうちに、貧困問題や福祉についても想いが強くなったという。その影響もあり現在は市外の福祉作業所10箇所ほどに革製品の初期工程を依頼している。『地場産業的になるといいですね。市内でもいつか…と思っています』。この情熱は他の2人の職人にも異論はなかったのだそうです。

● 支え、支えられ

小川さんは今も昔も破天荒な生活を送っている。最近で言えば突然1年2ヶ月の間、モロッコに行ったと思えば、現地で日本人スタッフが働く工場を造ったりとまさにいい意味でハチャメチャ。『妻にはとりあえず3ヶ月で帰るといつて出たのですが(苦笑)。幼い子どももいるので、本当に迷惑ばかりかけてます』。

取材中、そう語る小川さんの横で駄菓子を並べている奥さんの穏やかな笑顔が、小川さんの元気の源であることは間違いない。『いつも唐突なんです。でもそれを一緒に楽しんでいる部分もあります。思いつくと周りを気にせず突っ走っている。本当の自由人ですよ』。と話す奥さん。2人の職人仲



いつでも二人三脚

間と“内助の功”に支えられ、今の小川さんがあることは疑いようのない事実のようです。

● 自由に出入りできる居場所

『そろそろ駄菓子屋も再開しようと思っています』。と話す小川さん。実は再開を願う、常連の子どもたちもたくさんいるのだとか。そのため夏休みは“無認可の託児所”と化すほど。日ごろあった話をしたり、先生に言えないことを話しに來たりと、ストレスの発散場所にもなっていたそうです。『店を閉めている今でもいろんな人たちが来るけど、年代性別問わず、おじいちゃん・おばあちゃんが子ども世代とお茶飲みをしたり、子育て中のママさん達の集まる場所にもなったりと世代を超えた集合サロンもいいな…なんて思いますね』。それでも毎月月末にはミニ四駆や革製品のてづくり教室などのイベントを行い、世代性別を超えた大きなにぎわいをみせてます。

● 永遠の“人好きチャレンジャー”

『人と人のつながりってとっても大切だと思うんです。まあ、とにかく人が好きなんですよね』。と話す小川さん。“やってみないとわからないことをやってみよう”と語り続ける小川さんの横で、やさしく微笑む奥さん。『二人三脚』—その言葉がとても似合う二人でした。(竹内 英子)



イラスト・浅見照美

プレゼント

こころ商店が企画・販売している「JAFRICA限られた時間の中で」のCDを3名の方にプレゼントいたします!応募方法は、ハガキかメールに住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、立川社協事務局『JAFRICAプレゼント』係までご応募ください。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます(発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます)。締め切りは7月15日(当日消印有効)。



● 応募先:

立川市富士見町2-36-47
立川市社会福祉協議会 あて

● メール:

aiaics@whi.m-net.ne.jp

こころ商店

立川市高松町1-16-20
(熊野神社前)
電話: 042(537) 7943
営業日: 平日15時~17時15分
<http://www.こころ商店.jp/>
<http://www.ojaga.jp/>

ホットほっと地域

「保護司」とはどういうお仕事でしょう? 北多摩西地区保護司会のおふたりにお話を伺いました。

おふたりは夫々15年、25年という長い間ご活躍されています。

Q1「保護司」とは

A1 保護司法という法律(昭和25年制定)にもとづき、犯罪や非行に陥った人の更生を支援するために法務大臣より任命された非常勤の国家公務員ですが、実質的には無給の民間ボランティアです。

仕事柄大切なことは個人情報を守ることと、辛抱強く相談に対応することが基本です。

Q2 どのようなお仕事をされているのですか

A2 大きく分けて二つあります。保護観察の活動と、犯罪予防活動です。

保護観察は犯罪や非行を犯した人が社会復帰

「保護司」のお仕事をご紹介します

するときに更生を図るための約束ごとや、生活上の助言、就労の援助などを行います。特に釈放後スムーズに社会復帰が果たせるよう、帰住先(身元引き受け先)の調査、話し合いなどが大切な仕事です。二ツ目の犯罪予防活動は、犯罪や非行を未然に防ぐため、世論や地域社会の啓発を目的として、毎年7月の強調月間には「社会を明るくする運動」として街頭キャンペーン、サッカー教室、作品展など地域団体の協力を得て実施しています。



Q3 立川市では何人くらい活動されていますか

A3 立川市は北多摩西地区(5市)に属しており、現在約60名の方が活動しています。そのうち

約20名が女性です。因みに全国では約5万人の方が同様の活動をおこなっています。

Q4「保護司」になられたきっかけは

A4 職場や加入している団体の仲間からすすめられて、熟慮の結果少しでも地域社会のお役にたてればと引き受けた次第です。

Q5 永年活動されて今のご感想は

A5 社会復帰を果たされた方々が、その後結婚したとか、子どもが学校にあがったとか、嬉しい知らせに接したとき、偶然町中で声かけられたときなどは本当にこの仕事をやっていて良かったとしみじみ思いますね。

取材ご協力ありがとうございました。

(岡野 尚一)



言葉にかえて（寄付者名簿）

平成22年4月1日～5月31日 総額 1,701,315円（敬称略）

日付	氏名・名称	住所	金額
4/1	国際ソロプチミスト立川		20,000
1	青木 喜作	砂川町	101,000
2	匿名		6,735
3	青山 優	幸町	10,000
8	紫陽花の会		5,000
9	磯野 俊雄	柴崎町	7,402
13	矢嶋 武夫	柏町	13,650
13	立川陶芸クラブ 代表 波多野和雄		12,000
13	立川陶彩会 代表 山口弘子		7,400
14	宗教法人 玄武山普濟寺		100,000
15	トータルエネルギー株式会社		116,070
16	立川市婦人団体連絡協議会		100,000
19	武田 直行	富士見町	1,786

日付	氏名・名称	住所	金額
20	小林 正暁	柏町	3,000
20	柴崎町地区 グッドネイバー推進協議会		5,000
22	第4地区民生・児童委員協議会		351
27	匿名		1,000,000
28	第6地区民生・児童委員協議会		770
5/6	匿名		15,806
6	第5地区民生・児童委員協議会		1,054
7	若葉会 代表 小林房枝		8,443
8	青山 優	幸町	11,000
11	武田 直行	富士見町	3,467
14	千葉 俊廣	富士見町	3,494
17	社会福祉チャリティ公演 舞踊まつり八舞て会		50,000
21	小林 正暁	柏町	3,000

日付	氏名・名称	住所	金額
24	磯野 俊雄	柴崎町	6,173
24	第3地区民生・児童委員協議会		1,747
25	小林 登		500
25	青春学級 他		4,944
26	匿名		10,000
26	宇澤 恵一	伊豆市	3,000
26	萩原 富美子	富士見町	5,000
26	第6地区民生・児童委員協議会		777
26	みんなの展示場 中村洋久 絵画館		5,000
27	第4地区民生・児童委員協議会		1,617
28	富 譲二	富士見町	2,164
29	立川オープン		10,000
31	こぶし会館管理運営委員会 委員長 長井一夫		43,965

平成22年度立川市社会福祉協議会団体会員一覧

ご加入いただき、ありがとうございます。

（平成22年4月1日～平成22年5月31日現在）

団体・企業名			
テイクオフ1	テイクオフ2	パソコン相談員研究会	東京立川断酒新生会
子育て支援ボランティア ミニトマの木	拡大写本グループふうせん	シャンソソクラブ・りら	一般社団法人 市民の学習・活動・交流センター シビル
(株)東京在宅サービス	多摩ミュージック21	立川市聴覚障害者協会	(有)金子組
エル・ソレイユ「やさしい時間プロジェクト」	和太鼓 趣		



新しい職員が入職しました

深田 則夫（フカダ ノリオ）
◆事務局長
6月1日付で社会福祉協議会事務局長に就任いたしました。会員の皆様はじめ多くの市民や企業・団体の皆様のご協力によって、すべての市民が安全で安心した生活を送ることができるよう、関係機関などとも協力をして頑張っまいります。

安田 友栄（ヤスタ トモエ）
◆地域あんしんセンター係
6月16日より、地域あんしんセンターたちかわの生活支援員として働かせていただいております。みなさまによりよい生活支援ができるように、日々いろいろなことを吸収したり、勉強していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

職員の退職について

平成22年5月31日付で1名の職員が本会より退職いたしました。市民のみなさまには大変お世話になりました。

中居 久良 ◆事務局長

大きな節目となるこの年。先人の、そして私たちの“想い”を未来へ

社協創立50周年事業。実行委員会で検討し、記念式典の大きな内容が決まりましたのでお知らせします。



■記念式典

平成22年**11月23日**（祝） 午後2時から（予定）

会場 アミューたちかわ（立川市市民会館）大ホール

内容 ○第1部 式典

・社会福祉協力者への顕彰など

○第2部 講演と吹奏楽の演奏

・講演「認知症の方々を地域で支える（仮題）」

講師 長谷川和夫さん（聖マリアンナ医科大学名誉教授）

・吹奏楽の演奏 立川市立立川第二中学校吹奏楽部

記念式典の第1部の式典では、立川の福祉にご尽力いただいた方々に対する顕彰などを実施する予定です。また、第2部では、認知症の権威である長谷川和夫さんの講演と、その実力はトップクラスと言われている立川二中の吹奏楽部にご協力いただき、元気なブラスバンドの演奏を予定しています。

実行委員会では、どなたでも参加できる会ということで準備を進めています。皆さまぜひご来場ください。

■問合せ 立川市社会福祉協議会 総務係 ☎042-529-8300

■前号の訂正

前号で記載の誤りがありましたので、正しい内容を下記に表記いたします。この場を借りて、深くお詫び申し上げます。

<1ページ>

誤：平成21年度収支予算 ⇒ 正：平成22年度収支予算

誤：平成21年度の事業にかかる収支予算 ⇒

正：平成22年度の事業にかかる収支予算

誤：立川市社会福祉協議会 ⇒ 正：立川市社会福祉協議会

市民活動センターたちかわ通信

情報コーナー



情報コーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を掲載しています。掲載されている情報に関しては直接団体へお問合せください。また、このコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は市民活動センターたちかわまでご連絡ください。



市民活動センターたちかわからのお知らせ

NPO 法人設立ガイダンス

NPO 法人の設立に関心のある方が対象の入門ガイダンスです。NPO法の解説・NPOの意味・法人化の意義、設立のために必要な事務などの基本的な内容をお話します。

日 時：7月21日(水) 19:00～21:00
場 所：女性総合センター・AIM5階 第2学習室(立川市曙町2-36-2)
参加費：500円(資料代)
定 員：20名(事前にお申込み下さい)

夏!体験ボランティア2010 参加者募集!!

■夏!体験ボランティアとは

7月から8月の夏休み期間を利用して、ボランティア活動を体験するプログラムです。高齢者施設でお年寄りの話し相手や納涼祭のお手伝いをしたり、障害のある人とレクリエーションを楽しんだり、保育園や子ども達が利用できる施設で、一緒に遊んだり様々なプログラムを用意しています。

■参加対象と参加費

市内または近隣に在住・在勤・在学の中高校生以上。参加費は500円(資料代など)です。
※一部小学生の受入れも行っていきます。

■参加方法

1、「活動先一覧を受取る」

市民活動センターたちかわ窓口または伊勢丹6階あいあいステーションにご来所いただくか、80円切手を同封の上、住所・氏名・電話番号を明記して市民活動センターたちかわへ郵送にてお送りいただき資料請求してください。

2、希望する活動を選んで「参加申込書」を書く

活動先一覧表からプログラムを選んで、参加申込書に必要事項をご記入ください。高校生以下の方は保護者の同意書が必要です。

3、窓口にて申込み～7月8日(木)まで

必ずご本人が「参加申込書」を市民活動センターたちかわ窓口までご持参ください。ご希望をもとに受入れ施設や日程の調整を行います。※7月8日以降もプログラムによっては申込みできます。

4、オリエンテーションと事前説明会

参加が決定したら市民活動センターたちかわのオリエンテーションと各施設の事前説明会(施設ごとに形態は異なります)に参加してください。オリエンテーションは7月9日(金)18:00～20:00と10日(土)10:00～12:00です。どちらかにご参加ください。

※ご不明な点があれば市民活動センターたちかわへご連絡ください。

市民活動団体向けマネジメント講座 ～その思い、届いていますか?～

紙・Webそれぞれの特徴を活かした効果的な広報物の作り方や広報媒体の活用方法を地域情報誌クラスク(<http://www.kurask.jp/>)の発行している株式会社デザイン牧野由美さんと立川経済新聞(<http://tachikawa.keizai.biz/>)の大井あゆみさんから伺います。

日 時：7月27日(火) 19:00～21:00
場 所：女性総合センター・AIM5階 第3学習室(立川市曙町2-36-2)
参加費：500円(資料代)
定 員：40名(事前にお申込み下さい)
その他：講座内で講師の方にチラシについてのアドバイスをいただいたり、参加者同士での情報交換の時間を設けていますので、団体の広報誌やイベントのチラシ等を45部お持ちください。



イベント・講習・講座

■市民活動資料センター基金創設集会

「残そう!活かそう!市民活動資料」

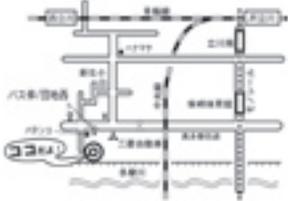
市民活動の中で生み出された資料は、市民相互の学習や交流のためにも重要ですが、その保存・活用は必ずしも十分とはいえません。私たちは、これらの資料を保存し、活用するための社会的運動の一端を担うべく募金活動をスタートします。基金創設にあたり、この集会を企画しました。

日 時：7月4日(日) 13:00～17:00
場 所：立川市市民会館(立川市錦町3-3-20)
内 容：①講演会「市民・住民にとって、残すべき資料とは何かー私の体験から」
講師 新井勝紘さん(専修大学文学部教授)
②シンポジウム「市民活動資料をどう残し、活用するか」
山辺昌彦さん(わだつみのこえ記念館)
斎藤真弘さん(横浜・緑区米軍機事故平和資料センター)
菊地順子さん(保健婦資料館)
杉山 弘さん(町田市立自由民権資料館)
③展示「500箱の市民活動資料と資料センターの会」(18:00まで)
費 用：500円(資料代等)
定 員：65名(先着順) ※直接会場へ
問合せ：市民活動資料・情報センターをつくる会
☎&Fax: 042-540-1663(江頭さん)
U R L: <http://homepage3.nifty.com/simin-siryo/>

■「ミニトマの木」ベビーボンディング

赤ちゃんにオイルマッサージをしてあげながら親子の絆を深めましょう。助産師である講師の河房子さんのお話も親子を暖かく包みます。

日 時：7月8日(木) 10:30～12:00
場 所：たまがわ・みらいパーク
(立川市富士見町6-46-1)
費 用：200円(オイル代)
持 ち 物：バスタオル
対 象：参加時に3ヶ月～6ヶ月の乳児
定 員：12組(6月25日より、申込順)
申 込 み：子育て支援ボランティア ミニトマの木
☎042-525-2723 / Fax: 042-525-2913(鶴沢さん)



■ドキュメンタリー映画『1/4の奇跡～本当のことだから～』上映会

この映画は、石川県で養護学校の先生をしている山元加津子さんと学校の子ども達とのふれあいを描いた映画です。「みんな違ってみんないい」「すべてのこと、もの、いのちには存在していることに意味や理由がある」というメッセージ、真実の物語をぜひご覧ください。赤ちゃん連れのお母様も遠慮なくどうぞ。

日 時：7月10日(土) 14:00開場 / 14:20開演
場 所：柴崎学習館(立川市柴崎町1-1-43)
費 用：一般995円 / 高校生500円 / 未就学児無料
定 員：50名(申込順)
申 込 み：じゅんじゅん(～大地のダンス～アフリカダンスサークル)有志
☎090-6160-1351 / ✉yukatamax@ezweb.ne.jp(難波さん)

■講演会「世界からみた日本」

国連女性差別撤廃委員会の総括所見からワークライフバランスに関わって検証します(参加費無料)。

日 時：7月17日(土) 14:00～
場 所：女性総合センター・AIM(立川市曙町2-36-2)
申 込 み：立川母親大会連絡会事務局
☎042-524-4573 / 090-4391-1117(荻沼さん)

■子育てで頑張っている心と体 一緒にリフレッシュしよう

月に一度、講師の先生に来ていただき、体の凝りを解し、歪みを直していくような運動を加えながらバランスボールを使い、体を動かしています。赤ちゃん連れや小さなお子様連れも大歓迎です(保育なし)。

日 時：7月13日(火) 10:00～12:00
場 所：こぶし会館(立川市幸町5-83-1)
参加費：800円 ※ボールレンタル代は別途200円
定 員：5名(申込順)
締 切 り：7月10日(土)
持 ち 物：汗拭きタオル、水筒、動きやすい服装でご参加ください
申 込 み：はぐはぐ ✉hughug_tatikawa@yahoogroups.jp(小林さん)

■23夜サロン

認知症のご家族をおもちの方、認知症かもしれないご家族をおもちの方のための、毎月1回の情報共有と交流のサロンです。本年は年4回、祭日午後にも実施します。ご家族も一緒に参加いただき、介護者はサロンで、ご家族はデイサービスのミニ体験もいただけます。

日 時：7月19日(月・祝)★ 13:30～15:30
○今後の予定
8月27日(金) 18:00～20:00
9月23日(木・祝)★ 13:30～15:30
★印は認知症デイサービス体験可能日
場 所：ヴィラ・フェローホームズ(立川市富士見町2-36-43)
問合せ：社会福祉法人恵比寿会 サロン担当まで ☎042-523-7601



■夏休み元気いっぱい親子コンサート 音楽動物園

0歳から大人まで。さいていみて!うたって!からだもうごかそう!

日 時：7月22日(木) 9:50開場 / 10:15開演
場 所：立川市市民会館(立川市錦町3-3-20)
費 用：大人(中学生以上)1,500円 / 小人(3歳以上)800円
0～2歳は無料。但し、席が必要な場合は有料。当日券は各100円増し
申 込 み：立川市市民会館 ☎042-526-1311 ※月曜日休館

■やわらぎ納涼祭開催のご案内

盆踊り、お囃子、和太鼓演奏、よさこいソーラン、模擬店、ご利用者が制作した陶芸品の販売などを行ないます。

日 時：7月24日(土) 16:00～19:30
場 所：やわらぎホーム西立川(立川市富士見町2-31-23)
問合せ：NPO法人ケア・センターやわらぎ
☎042-526-2207(石出さん、西谷さん)

■高松町 梅の湯発!! HOTサロン

高松町なじみの銭湯・梅の湯で、ホットなひと時を過ごしませんか?地域の方が気軽に立ち寄り、集える場。高齢者対象の筋力アップ体操や、囲碁や将棋・麻雀の腕試し大会など、出会いと笑顔の楽しい催しを企画中です。気軽にご参加をお待ちしています。

日 時：7月26日(月) 13:00～15:00 ※ふろの日
場 所：立川湯屋敷 梅の湯(立川市高松町3-13-2)
参加費：無料(但し、サロン終了後の入浴料金は別途)
その他：駐車場に限りがありますので、徒歩でお越しください。
問合せ：中部たかまつ包括支援センター ☎042-540-2031



■立川市若年者就業支援事業「マイチャレンジたちかわ2010」

地域コース説明会開催のお知らせ

立川の街を舞台にインターンシップを行います。テーマは「地域課題の解決」。今年で3年目となるこの事業の修了生の多くは、得難い経験を経て自己成長し社会人として活躍しています。自分を変えたい方、成長したい方、詳細を知りたい方のご参加をお待ちいたしております。

日 時：7月24日(土) 17:30～
場 所：たちかわ若者サポートステーション
(立川市柴崎町3-14-3 南口ファーム2階)
対 象：15歳～30歳までの大学生、第二新卒、フリーター等
問 合 せ：NPO法人「育て上げ」ネット
☎042-527-6051 / ✉mc@sodateage.net (井村さん)

■子ども劇場の「ワクワク☆夏キャンプ」2連発

①おやこキャンプ

一幼児から小学校3年生までの子どもたちと、お父さん・お母さんのためにー
赤ちゃんからおとなまで、のんびりした時間を秋川渓谷の自然の中で楽しみませんか?川遊びは、目の前をゆったり流れる遠浅の川で。野生のものんがが迎えてくれるかも!?

日 時：7月23日(金)～24日(土) 1泊2日
場 所：Camping Cottage 伊奈キャンプ村(東京都あきる野市)
費 用：3歳～未就学児1,500円/小学生3,000円/中学生以上4,000円
※3歳未満無料
定 員：40名 ※定員になり次第締切り

②子どもキャンプ

一小学校4年生以上の子どもたちへー

快適、それでいてサバイバルなキャンプを体験したいならコレ!朝起きてから夜寝るまで、自分たちが動かないと誰も何もしてくれない…。でも、自分たちがやれば食事だって川遊びだって思うまま。“キャンプをつくる”醍醐味をぜひ体験してください!

日 時：8月28日(土)～30日(月) 2泊3日
場 所：Camping Cottage 伊奈キャンプ村(東京都あきる野市)
費 用：18,000円(現在検討中。詳細はお問い合わせください)
定 員：40名 ※定員になり次第締切り
申 込 み：①②ともにNPO法人立川子ども劇場
☎& Fax：042-526-0731 (十松さん) ※火・金の10:00～15:00



■問題解決!?無料パソコン相談会

ベテランのパソコンボランティアがあなたの悩みを解決します。「操作方法がわからない」「デジタル写真をワードに入れたい」「インターネットの使い方を教えて」など、パソコンに関する悩みや問題など、何でも無料でお答えします。

日 時：毎月第2・第4土曜日 14:00～
場 所：立川市総合福祉センター(立川市富士見町2-36-47)
そ の 他：当会所有のパソコン台数が限られていますので、ノートパソコンをお持ちの方はご持参ください。壊れたパソコンの修理は行なえません。
問 合 せ：たちかわパソコン倶楽部
☎090-1260-9068 / ✉iwama@mbj.nifty.com (岩間さん)
URL：http://tachikawa_pcc.at.infoseek.co.jp/



■みんなの展示場中村洋久絵画館 展示等のお知らせ

○7月展示「和紙ちぎり絵5人展」

みんなの展示場同好会仲間が風景や季節の花々などを題材に創作した作品約30点を展示。また、ご希望の方は、毎月第2火曜日13:30～ちぎり絵教室の見学もできます。

日 時：7月3日(土)～31日(土) 土日祝日 10:00～16:00

○「第3回スケッチ大賞」作品募集

対象画：水彩画、油絵、パステル画、鉛筆画、ペン画、ちぎり絵等
あらゆる分野の絵画

参加費：1点1,000円 ※展示の際の額マット代として1点100円

応募：7月3日(土)～8月21日(土)の期間中(8月11日(水)～18日(水)は休みに、作品の裏面に「氏名、作品名」を記載の上、当絵画館に提出。
※展示期間 9月4日(土)～26日(日) 土日祝日 10:00～16:00

要件：①一般応募でこれまで各賞展に応募していない作品(題材自由)
②大きさF0～F1版(16cm～22cm以内)
③応募点数制限なし

審査：10名の審査員により各賞を決定。入賞者にはプロ画家サイン入り「賞状及び賞品」を授与。

場 所：みんなの展示場中村洋久絵画館(立川市錦町5-16-9)
問 合 せ：☎& Fax 042-524-4702 / ✉h-naka77@zat.att.ne.jp (中村さん)

ひと・モノ・募集

■車いすで海水浴に行こう!ボランティア募集

ユニバーサルビーチの水陸両用車いす(ランディーズ)による海水浴で、一緒に介助と遊んでいただける方を募集しています。これまでは、障害があるということは何をするにも諦めていました。「子どもの笑顔が見たい!」「海辺で遊ばせてあげたい!」という願いにご協力ください。

日 時：7月29日(木)～30日(金) 1泊2日4食付
場 所：大洗サンビーチ
宿泊先：茨城県銚田市「いこいの村 酒沼」(茨城県銚田市箕輪3604)
人 数：男性2名/女性3名
そ の 他：ボランティアの自己負担はありません。また、リフト付き観光バスで移動をします。
下記日程でオリエンテーションを行ないますのでご参加ください。
7月26日(月) 10:00～ 立川市総合福祉センター
問 合 せ：立川市肢体不自由児・者父母の会たつこの
☎042-524-6563 / 090-3086-8255 (三鴨さん)

■中高年・主婦のためのパソコン教室受講者募集

入門からパソコンが使えるようになるまで、「ゆっくり・楽しく」学ぶパソコン教室です。中高年の方々でもゆっくり時間をかけて学ぶのできっと使いこなせるようになります。中高年のベテラン講師が親切、丁寧に教えますので安心してお越しください。

※「Windows VISTA」及び「Windows 7」についてはご相談ください。女性の講師も募集しています。

日 時：7月15日(木)から原則木曜日 13:00～15:00
場 所：都立多摩社会教育会館(立川市錦町6-3-1)
費 用：入会金2,000円/1時間800円(2時間単位) 月平均4回
対 象：女性50歳以上、男性60歳以上のパソコン初心者
申 込 み：シニア倶楽部・パソコン教室
☎090-8596-4110 (浜田さん)

■やわらぎホーム西立川ボランティア募集

下記のボランティアを募集しています。

①倶楽部活動の指導及びサポート

手芸倶楽部 第1・第3月曜日 13:30～14:30
茶道倶楽部(表千家) 第2・第4水曜日 13:30～14:30
書道倶楽部 第1・第3金曜日 13:30～14:30

②納涼祭ボランティア

前日準備 7月23日(金) 14:00～17:00
納涼祭当日 7月24日(土) 9:00～20:00
※上記時間内で可能な時間でお手伝いください。

③サポートボランティア

ご利用者の話し相手や、見守り、サポートなど

④外出ボランティア

ご利用者の買い物、散歩など外出の付き添い
場 所：やわらぎホーム西立川(立川市富士見町2-31-23)
問 合 せ：NPO法人ケア・センターやわらぎ
☎042-526-2207 (石出さん、美添さん)



■砂川園ボランティア募集

下記のボランティアを募集しています。

①夏祭りのお手伝い

日 時：7月31日(土) 14:00～17:00
内 容：ご利用者の誘導の手伝いや会場設営等のお手伝い等
経験は問いません。

②クラブ活動のボランティア

華道クラブ、書道クラブ、音楽クラブ

③ホーム喫茶の補助(車いす誘導)のボランティア

日 時：毎週水曜日13:00～15:00 ※締切り7月17日(土)
内 容：ご利用者の部屋からホーム喫茶までの車いす誘導等
※車いすの取り扱い方法等の講習を行ないます。
問 合 せ：特別養護老人ホーム砂川園(立川市上砂町5-76-4)
☎042-537-3351 (久保田さん)



■フェローホームズ納涼祭ボランティア募集

特別養護老人ホームフェローホームズとグループホーム合同の納涼祭のお手伝いをいただけるボランティアさんを募集しております。

日 時：7月31日(土) 午後～花火大会が始まるまで
場 所：フェローホームズ(立川市富士見町2-36-43)
内 容：屋台のお手伝い、イベントの準備等
そ の 他：事前にお申込みください。なお、屋台のお手伝いの方は、事前に検便検査が必要です。
申 込 み：社会福祉法人恵比寿会 ボランティア担当 ☎042-523-7601 (藤谷さん)

■至誠ホームバザー・フリーマーケット出店者募集

高齢者総合福祉施設・至誠ホームでは、毎年バザーを開催しております。今年も地域のみなさまには、ぜひ出店者として参加していただきたく、フリーマーケット出店者を募集いたします。詳細はお問合せください。

日 時：10月9日(土) 10:00～14:00
場 所：至誠ホーム(立川市錦町6-28-15)
出店料：1区画2,000円
締 切 り：9月30日(木)
問 合 せ：至誠和光ホーム ☎042-527-0034 (佐藤さん)

■キューティー・コア会員募集

ストレッチ・筋トレ・有酸素運動を組み合わせた全身運動です。現在、会員を募集しています。

○メタボが気になる方はマットエクササイズ

・砂川学習館(立川市砂川町1-52-7)
日 時：毎週金曜日 10:00～

○腰やヒザの痛い方はチェアーエクササイズ

・こんびら橋会館(立川市砂川町3-26-1)
日 時：毎週月曜日 10:00～
・西砂学習館(立川市西砂町6-12-10)
日 時：毎週水曜日 13:30～
・西砂会館(立川市西砂町5-11-13)
日 時：毎週金曜日 13:30～
費 用：入会金500円/月会費2,000円
申 込 み：キューティー・コア
☎042-511-4210 / 080-5419-5814 (竹原さん)



■2級ホームヘルパー養成講座&ガイドヘルパー養成講座

○障害者(児) 居宅介護従業者養成研修2級課程

日 時：①8月24日(火)～10月30日(土) 火・木・土コース
講義18日間(概ね9:00～16:00)
②10月22日(金)～12月22日(水) 月・水・金コース
実習6日間(概ね9:00～16:00)
場 所：①ケア・センターやわらぎ研修センター
(立川市錦町3-1-3 第26水晶マンション1階)
②立川市、国分寺市、日野市などの当法人事業所
定 員：各30名 ※申込み多数の場合は抽選
費 用：56,800円(受講料50,000円/テキスト代6,800円)
締 切 り：①8月3日(火) 12:00まで
②10月1日(金) 12:00まで

○視覚障害者ガイドヘルパー養成研修

日 時：①8月23日(月)、25日(水)の2日間(概ね9:00～16:00)
②10月19日(火)、21日(木)の2日間(概ね9:00～16:00)
場 所：ケア・センターやわらぎ研修センター
定 員：各20名 ※申込み多数の場合は抽選
対 象：介護福祉士、介護職員基礎研修課程修了者、ホームヘルパー養成講座1～3級課程修了者及び修了予定者
費 用：17,310円(受講料15,000円/テキスト代2,310円)
締 切 り：①8月16日(月) 17:00まで
②10月12日(火) 17:00まで
申 込 み：最寄の事業所まで「講習の案内」を受け取りにお越しいただき、申込用紙に必要事項を記入の上ご提出ください。
http://www.yawaragi.or.jp/C-01.html?eid=00008
問 合 せ：NPO法人ケア・センターやわらぎ
☎042-523-3552 / Fax：042-523-7077 (伊藤さん)

■「ひまわり号」参加者&ボランティア募集

心身に障害があるために日頃旅行の希望が叶えられずにいる方と、関心のあるボランティアでJRの専用列車を仕立てて日帰りの旅行を楽しみます。今年は千葉市動物公園に行きます。

日 時：10月31日(日) 7:30～18:00
※集合解散は立川駅
参加費：大人3,500円/中学生3,000円/小学生2,500円/未就学児は無料
定 員：200名
締 切 り：9月24日(金)
問 合 せ：ひまわり号を走らせる立川実行委員会
☎& Fax：042-569-1292
☎090-2174-7399 / ✉moririn@blu.m-net.ne.jp (森さん)

■立川市社会福祉協議会専門相談（無料）

※本会専門相談では守秘義務を徹底しています。安心してご相談ください。

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
法律全般	毎月 第1・3・4・5土曜日	13:00～16:00	司法書士	完全予約制 1人 45分
法律全般	毎月 第3火曜日		弁護士	完全予約制 1人 45分
相続	毎月 第2・4火曜日		相続アドバイザー協議会	完全予約制 1人 50分
税金	偶数月 第2日曜日		税理士	完全予約制 1人 45分
年金	偶数月 第4日曜日		社会保険労務士	完全予約制 1人 45分
高齢者在宅介護相談	偶数月 第1水曜日		介護支援専門員	完全予約制 1人 60分
行政手続相談	毎月 第3金曜日		行政書士	完全予約制 1人 60分
心のふれあい相談	毎週 木曜日		民生委員	予約不要
福祉のしごと相談	毎月 第1火曜日		キャリア支援専門員	完全予約制 1人 60分

上記専門相談のお問い合わせ・ご予約は

※同一内容のご相談は年1回とさせていただきます。

相談場所／社協あいあいステーション（伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内）

予約先／立川市社会福祉協議会 あいあいステーション ☎042-540-7484（10:00～18:00）

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
成年後見 相談	毎月 第2土曜日	13:00～ 16:00	司法書士 社会福祉士	完全予約制 1人 60分

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
アルコール 相談	毎月 第2・4水曜日	13:00～ 16:00	東京立川 断酒新生会	予約不要 電話も可

成年後見に関するお問い合わせ・ご予約は

相談時間内のみ電話受付も行っています。相談専用 ☎042-529-8426
相談場所／立川市総合福祉センター

相談場所／社協あいあいステーション

（伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内）

予約先／立川市社会福祉協議会 地域あんしんセンターたちかわ
☎042-529-8319（8:30～19:00）

アルコール相談に関するお問い合わせは

☎042-529-8300（8:30～19:00）

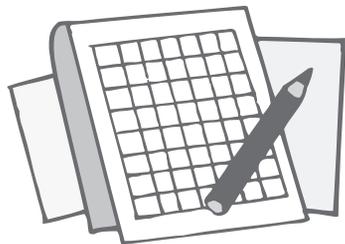
しゃきょう箱

「あいあい通信」を つくりませんか？

社協広報誌『あいあい通信』は、市民で構成する編集委員によって企画・編集を行っています。誌面づくりに興味のある方、一緒につくってみませんか？

取材、執筆、イラスト、地域情報、校正など得意な方、やってみたいと思った方は是非社協までご連絡ください。

問合せ●総務係 ☎042-529-8300



入れ歯のリサイクルに ご協力を

立川社協では、総合福祉センター1階受付と2階市民活動センターたちかわに「入れ歯リサイクル回収ボックス」を設置しています。また新たに柴崎福祉会館にも新設させていただきました。これは入れ歯のバネや、歯と歯をつなぐブリッジに使用されている貴重な金属をリサイクルして換金し、本会やユニセフに寄付するNPO法人「日本入れ歯リサイクル協会」に協力するものです。不要になった入れ歯や処分に困っている入れ歯がありましたら、是非ご協力ください。なお金属が使われていない入れ歯等はリサイクルできませんのでご注意ください。



日本入れ歯リサイクル協会ホームページ
<http://ireba-recycle.com/>

問合せ●総務係 ☎042-529-8300

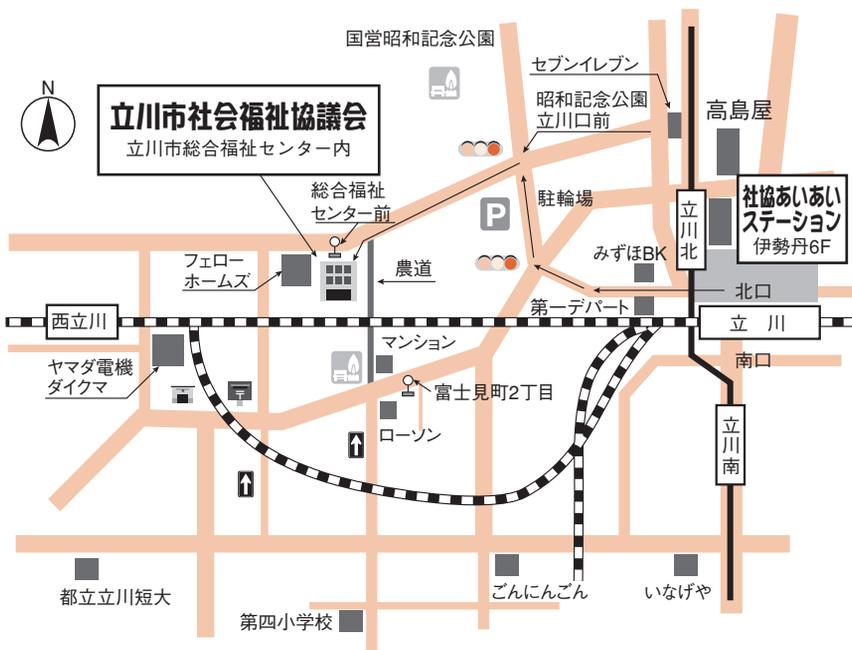
募金箱設置のご協力

立川社協では、募金箱をお店や会社などに常時設置していただける場所を募集しています。またチャリティイベント等での募金箱の貸出しもいたします。募金いただきました寄付金につきましては、地域福祉に関わる事業として活用させていただきます。身近にできる地域福祉のサポーターになりませんか？下記までお問合せください。



◆問合せ 総務係 ☎042-529-8300

社協案内図



社会福祉法人 立川市社会福祉協議会

〒190-0013 立川市富士見町2-36-47

立川市総合福祉センター内

☎042-529-8300（代表） Fax：042-529-8714

営業時間／月～金 8:30～19:00 土 8:30～17:00

URL：http://www.whi.m-net.ne.jp/~aiaic/ E-mail：aiaic@whi.m-net.ne.jp

■編集後記

- ◆あい通で出逢ってきた方々と再会することが多かったこの春。人のつながりは宝☆。（晶）
- ◆CDの詩に“限られた友だちの中で背中を向き合って生きててもしょうがないさ、目と目を向き合えばわかるのに”と書いてあった。……同感。（英）
- ◆取材メモを読み返して、まとめ上げる難しさを再認識しました。微力をつくします。（尚）

次回の発行は、10月1日です。